

科目名	ビジネス英語Ⅱ		担当者名	上野立架子(ウエノタカ)	
開講年次	2	開講時期	後期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D2082	該当DP	DP1,DP4		
授業概要	<p>ビジネスのグローバル化と通信技術の進歩に伴い、職場で英語に接する機会も増えてきているという事実を踏まえ、多様な局面を想定し必須の英語構文、英単語、言い回しを習得し、実社会で即戦力となる、役立つ英語を身につけることを目標にする。日常生活に関する場面に加え、ビジネス英語には欠かせない場面での英語の習得を目指す。TOEICテストの問題形式を用い学習するのでテスト形式に慣れ、TOEICのスコアを上げることを目指す。</p>				
到達目標	<p>1. ビジネスに関する単語、イディオムを習得し、実社会で役立つ英語を養うことができるようになる。 2. 様々な場面での英語表現を習得し、適切に使えることができるようになる。 3. 毎回CDを聞くことにより、リスニング力を高め、TOEICテストの点数を上げることができるようになる。 4. リーディングにおいてもTOEICテストの点数を上げることができるようになる。</p>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習（内容と時間）	
	1	Unit 8: Doing Business Online 〈Reading〉 (仮定法) ハンドアウト		予習、復習	60分
	2	Unit 9: Housing 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	3	Unit 9: Housing 〈Reading〉 (前置詞) ハンドアウト		予習、復習	60分
	4	Unit 10: Making Deals & Contracts 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	5	Unit 10: Making Deals & Contracts 〈Reading〉 (動名詞・不定詞)		予習、復習	60分
	6	Unit 11: Public Service 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	7	Unit 11: Public Service 〈Reading〉 (接続詞) ハンドアウト		予習、復習	60分
	8	Unit 12: Banking & Finance 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	9	Unit 12: Banking & Finance 〈Reading〉 (副詞・形容詞) ハンドアウト		予習、復習	60分
	10	Unit 13: At Seminars & Workshops 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	11	Unit 13: At Seminars & Workshops 〈Reading〉 (文脈) ハンドアウト		予習、復習	60分
	12	Unit 14: News & Media 〈Listening〉 ハンドアウト		予習、復習	60分
	13	Unit 14: News & Media 〈Reading〉 (時制) ハンドアウト		予習、復習	60分
	14	Unit 15: Review Test 2 〈Listening〉 〈Reading〉		予習、復習	60分
	15	Unit 15: Review Test 2 復習		復習	90分
教科書	Illuminating the Path to the TOEIC L&R Test 〈植木三千子 Brent Cotsworth 他〉 金星堂				
参考書	辞書 又は 電子辞書				
成績評価	方法	割合	備考		
	期末試験	80%	記述式テストを実施(辞書、教科書、ノート等の持ち込み不可)		
	小テスト	10%	確認テストを行う		
	受講態度	10%	音読、リスニング、および宿題確認		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書、ノート、辞書は必ず持ってくること *貸し借りは禁止する(教科書を忘れた場合は事前にコピーをすること) ・必ず予習、復習をして受講すること ・授業中の私語、居眠り、携帯電話の使用は禁止 ・宿題の提出期限を守ること ・授業の途中で教室を出るときは必ず許可を得ること ・期末試験の返却なし ・英語の授業の中で一番難しい科目のため、自信のない学生は受講しないこと ・「ビジネス英語Ⅱ」を受講する人は「ビジネス英語Ⅰ」を必ず受講しておくこと 				
実務経験との関連	企業でのビジネス英語の指導の経験があり、国際見本市などの現場での通訳の経験をもとに、TOEIC問題及びビジネスシーンでの英語の教授に取り組む。				
オフィスアワー			メールアドレス		